

千代川周回 コース

距離
5.2 km

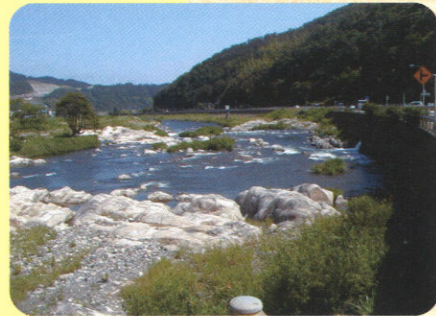
所要時間
90分
〔往復〕



山裾に沿った農免道路の約2kmは上り下りの勾配があるが、用瀬の街に下りてからは平坦な道が続く。山側からは町内のパノラミックな光景が楽しめる。川沿いでは千代川の花崗岩群、流しびなの館、余井古墳などは必見。三角山の形が、スポットによって変わるのもおもしろい。



6 余井古墳
古墳時代の横穴式円墳。昭和53年に圃場整備に伴い発見された。土器、鉄器、装飾品も出土。



7 用瀬花崗岩
県内に分布する花崗岩で最も古い。清流と白い岩肌のコントラストが目を引く。



5 流しびなの館
用瀬伝統の「流しびな」をテーマにした人形の館。日本伝統の祖とも言われる天児や這子をはじめ、江戸時代の人形や、鳥取を代表する民芸品に押絵雛等も展示してあります。



大安興寺 コース 大村地区

距離
3.1 km
〔往復〕

所要時間
60分



3 医王山大安興寺
真言宗の古刹。県指定保護文化財の仏画などがある。幕末には西郷隆盛が隠れ住んだといわれている。

車の往来の激しい国道53号線の喧騒から離れ、馬橋部落を通りぬけると目の前に静かな田園風景が広がる。





溪谷 コース 大村地区

距離 2.4km [往復]

所要時間 45分 [往復]

[大村地区公民館より車で移動]

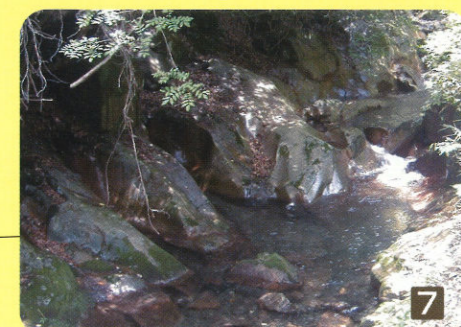
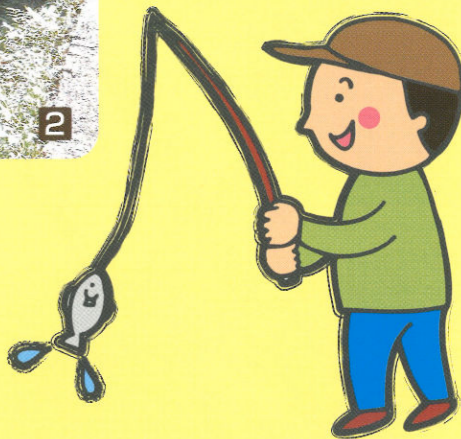
マイナスイオンに包まれて楽しむ



赤波川上流の用瀬花崗岩甌穴群に沿ったコース。甌穴は長い間に、水の流れによって回転する変成岩の礫の研磨作用を受けてできた丸みを帯びたくぼみで特徴的な岩が1.2kmにわたって分布しています。



★クマに注意!!



5 洗足のわき水

年中絶えることなく流れている清水。洗足に住んでいた鬼が日中人目をしのび水を飲み、甌穴で水浴し八上姫(河原町)に逢いにいったという伝説がある。

- 4 滝つぼ型甌穴
- 2 かめあな型甌穴
- 3 鬼の井戸場
- 6 釜穴型甌穴
- 7 淵型(ラビエ状地形)